

リンクスから伝わる『テンプレートホール』

No.15

Road

ロード

セントアンドリュースの17番、通称ロードホールは、世界中のプレーヤーが憧れ、畏れ、物語を語り継いできた特別な存在です。ホテル越しに打ち出すティーショット、背後に道路が伸びる独特のグリーン、その前に口を開ける深いポットバンカー…その光景は100年以上もの間、ゴルフ史を彩ってきました。

アメリカの設計家チャールズ・マクドナルドは、このホールに強い感銘を受け、後のナショナル・ゴルフ・リンクス・オブ・アメリカをはじめとした多くのコースへロードホールの設計思想を持ち込みました。

ロードホールは、単なる難しさではなく、「ゴルフは旅であり、大地との対話である」というメッセージを感じさせます。ザ・クラシックGCの15番ホールはオリジナルを左右反転したリバースロードホールとして再現されています。

